

地域交通戦略の目標に向けた 取組状況について

快適性・環境性向上のための鉄道車両の導入（城端線・氷見線）

施策1-(2)関係

- 現在、再構築事業を進めている城端線・氷見線において、環境性能に優れた新型ハイブリッド気動車の導入及び新型車両のデザインを決定



新型ハイブリッド気動車の特徴

- ・蓄電池の長寿命化（従来比約2倍）の実現に目処、また蓄電池の高出力化によるエンジン・発電機の台数削減⇒メンテナンス費用の低減に寄与

新型車両のコンセプト「KASANE」

- ・沿線4市の歴史と特徴、今後の展開・連携、事業主体となるあいの風とやま鉄道といった、城端線・氷見線の未来を、高い次元でシンボリックに表現
- ・外観は、沿線の風景や自然に馴染み、デザイン的にも斬新で、飽きのこない洗練されたデザイン
- ・内装は、明るい室内空間に天井、床に木目を活用して温かみを演出、沿線の車窓から望める豊かな緑を基調とした座席。内と外との一体感を創出

移管に向けた気運醸成の取組み（城端線・氷見線）

施策7-(1),7-(3)関係

富山県美術館において新型車両デザインの特別展示

- 令和7年11月8日（土）から令和8年1月25日（日）までの間、富山県美術館において開催される展覧会「デザイナーの冒険展」において、新型車両イメージの模型やパネル等を特別展示
- 当展覧会はこれからを担うデザイナーやエンジニアの思考のプロセスにフォーカスしたもので、城端線・氷見線の新型車両のデザイナーである、鈴木啓太氏（PRODUCT DESIGN CENTER）による出展



移管に向けた気運醸成の取組み（城端線・氷見線）

施策7-(1)関係

- 地域住民・学校向けの講演など、経営移管に向けた気運醸成事業を実施
- 城端線・氷見線のこれまでの取組みや再構築の取組みの紹介、富山県地域交通戦略の周知のほか、今後の利用の呼びかけを実施
- 利用する機会が少ない小学生には、JR西日本やあいの風とやま鉄道にも協力いただき、体験乗車や駅構内見学などを実施



JR戸出駅利用促進協議会での講演



模擬改札機を使ったICカードタッチ体験
(氷見市立宮田小学校)



児童の質問に答える講師のJR西日本社員
(氷見市立朝日丘小学校)

駅を中心としたまちづくりや駅の交通結節機能の強化 (JR高山本線、あいの風とやま鉄道)

施策2-(1)関係

- 昨年度は富山市がJR高山本線西富山駅の西側からのアクセス通路を、入善町があいの風とやま鉄道西入善駅前に駐輪場を新設
 - 今年度もJR高山本線千里駅のパ&R駐車場の拡張など、沿線市町村による駅を中心としたまちづくりに向けた取組みが行われる予定
- ※駅関連施設の整備・駅空間を有効活用する取組み等の「投資」を支援するため、「交通まちづくり投資促進事業補助金」を令和6年度に創設



西富山駅西側アクセス通路
(R7.3.27供用開始)



西入善駅前駐輪場の新設
(R6.12供用開始)



JR高山本線千里駅P&R駐車場の拡張

駅施設のバリアフリー化（あいの風とやま鉄道）

施策2-(3)関係

- 福岡駅の改札（下りホーム）と上りホームの段差を解消するため、エレベーターこ線橋を新設（R7.3月供用開始）
- 越中大門駅でもエレベーターこ線橋を整備中（R8年度末供用開始予定）

福岡駅



エレベーターこ線橋の新設に合わせ、点字誘導ブロックや誘導チャイムなどのバリアフリー設備も併せて整備



越中大門駅

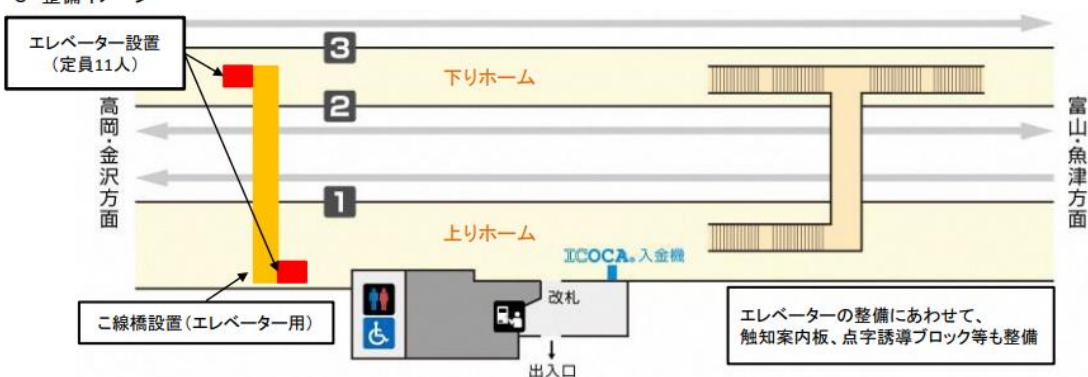
1 駅概要

＜所在地＞ 富山県射水市
＜駅構造＞ 2面3線（単式ホーム1面1線、島式ホーム1面2線）
＜乗降人員＞ 2,044人/日（令和4年度から令和5年度の平均）

2 事業内容

越中大門駅にエレベーターこ線橋を新設するもの
令和3年度 : バリアフリー基本構想策定（射水市）
令和4年度 : 基本設計（射水市補助により実施）
令和5～6年度 : 測量・地質調査・詳細設計（国・県・射水市補助により実施）
令和7年度～ : 工事着手（国・県・射水市補助により実施）

3 整備イメージ



（出典：あいの風とやま鉄道）

駅の交通結節機能の強化（あいの風とやま鉄道）

施策2-(1)、施策8-(5)関係

- 滑川市・トヨタモビリティ富山・あいの風とやま鉄道の3者による協定を締結
滑川駅等でのカーシェアリングサービスの実証実験を開始（7月28日）
- あいの風とやま鉄道とトヨタモビリティ富山において、駅を拠点とした交通サービスの充実に向けた連携協定を締結（8月18日）
- 小杉駅でカーシェアリングなど利用客の利便性向上につながるサービスを開始
他の駅でも設置を検討中



「持続可能な地域交通の構築に向けた連携協力に関する協定」締結式（令和7年7月28日）



【小杉駅カーシェアリング概要】

- (1)サービス開始日：2025年8月28日（木）
- (2)設置車種：トヨタヤリス
- (3)設置台数：1台
- (4)設置場所：あいの風とやま鉄道小杉駅
月極駐車場内



【滑川駅カーシェアリング概要】

- (1)サービス開始日：2025年7月28日（月）
- (2)設置車種：トヨタアクア
- (3)設置台数：1台
- (4)設置場所：あいの風とやま鉄道滑川駅構内



「駅を拠点としたモビリティサービスの充実に向けた連携協力に関する協定」締結式（令和7年8月18日）

（出典：あいの風とやま鉄道）

地域内モビリティサービスに対する投資 (地域主体の新たなサービスの取組みの推進)

施策3-(1)、8-(5)関係

○国の「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクトや県の事業（※）を活用した取組み

※地域の関係者による持続可能な移動サービスの立上げを支援するため、「地域共創型移動サービス推進事業」により実証運行を支援

<主な取組み事例>



「のるーと射水」(射水市)

R7.9月に北西・南西エリアで実証運行を開始、他のエリアを含めて市内全域で運行



水橋コミュニティバス(富山市)

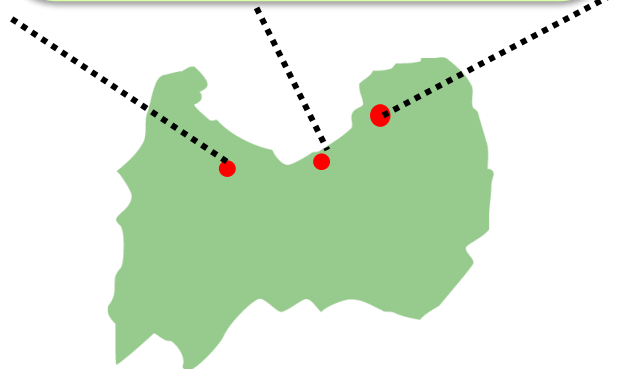
水橋コミュニティバス運行協議会がAIオンデマンド交通の実証運行を開始*
(R7.10.1~)

* 富山市では初の地域が主体となる自主運行バス



「チョイソコうおづ」(魚津市)

R7.11月から、これまでの地域内フィーダー路線のうち、3地区(松倉、坪野、上野方地区)でオンデマンド交通の運行を開始



ネットワーク内のサービス等の連携（M a a Sの充実等）

施策4-(1)、8-(2)関係

- 地域の魅力発見・創造につながる新たな企画乗車券・クーポンの企画立案・作成など、M a a Sアプリの普及に向けた取組みを推進
- M a a Sアプリ「my route」と連携した新たなデジタル乗車券を企画・作成

「my route」の実績（R6年度）

- ・デジタルチケットの販売枚数 **15,024枚**（対前年比 **+6,486枚**）
- ・累計ダウンロード件数（R3.3月～） **33,226件**（対前年比 **+7,948件**）



ネットワーク内のサービス等の連携（MaaSの充実等）

施策4-(1)、8-(2)、8-(3)関係

- 子育て情報誌「はっぴーママ」と連携し、ファミリー層の声を反映した市内電車6時間フリー乗車券を造成（R7.2.28発売）
- サウナ施設と連携し、施設で利用可能なクーポン付き加越能バス全線12時間フリー乗車券を造成（R7.3.8発売）
- 富山グラウジーズと連携し、会場で使えるフード＆ドリンクチケット付き富山駅から会場までのバス往復チケットを造成（R7.10.1発売）
- 映画館「JMAXとやま」と連携し、フード＆ドリンクチケットが付き、特別価格で映画が鑑賞できる、富山地鉄対象路線1日フリー乗車券を造成（R7.12.5～）



ファミリー向け企画乗車券



温浴施設と連携した企画乗車券



富山グラウジーズと連携した企画乗車券



特別価格で映画鑑賞できる企画乗車券

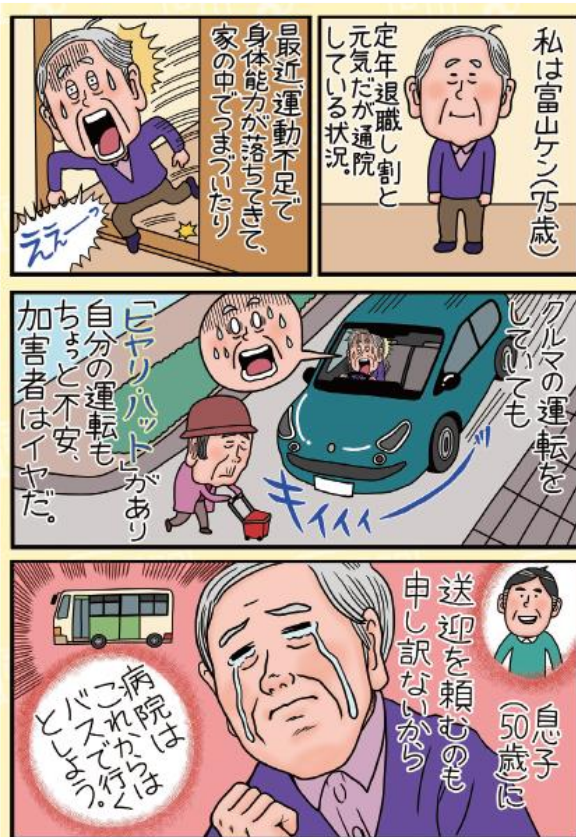


サウナ専門誌「SAUNA BROS.別冊SAUNA KIITOS」に「バス&サウナとのいちチケット」の特集記事が掲載

公共交通を中心としたライフスタイルの提案

施策5-(1)関係

- 公共交通を中心としたライフスタイルの形成に向け、年代別（若者層・中年層・シニア層）のパンフレットにより、公共交通の持つ多面的（経済面・健康面・環境面等）な効果を紹介
- 公立図書館等での配架の他、特設HPへの掲載や路線バス（富山地鉄バス・加越能バス）の車両ラッピング等により周知を実施



シニア層向けパンフレットより「ヒヤリ・ハット」



パンフレット



路線バス車両ラッピング
(富山地方鉄道)

地域交通を中心としたライフスタイルへの転換 （「電車・バスで行こう！キャンペーン」）

施策5-(1)関係

- 公共交通を実際に利用してその便利さや快適さを感じていただくため、「電車・バスで行こう！キャンペーン」（第3弾）を実施（期間：10月27日～11月16日）
- キャンペーン期間中、対象の電車・バスが90分間、乗降・乗換え自由なデジタルきっぷをスマートフォンアプリ「my route」上で販売
- 公共交通のメリットを伝える動画をSNS等で配信しキャンペーンをPR
- 第4弾を令和8年2月20日(金)～3月15日(日)に実施



キャンペーンPRグラフィック



デジタル乗車券イメージ



キャンペーンPR動画「美術館・スポーツ観戦」編
（再生回数：約7.1万回（12月17日現在））

地域交通を中心としたライフスタイルへの転換 （「電車・バスで行こう！キャンペーン」）

施策5-(1)関係

○第3弾キャンペーンの実施結果は次のとおり

※第1弾期間：R6.10.21～R6.11.10、第2弾期間：R7.2.21～R7.3.16

①個人 参加登録数

294名（第1弾） ⇒ 674名（第2弾） ⇒ **724名（第3弾）**

②法人 参加登録数

33社（第1弾） ⇒ 40社（第2弾） ⇒ **88社（第3弾）**

③限定きっぷ 販売枚数

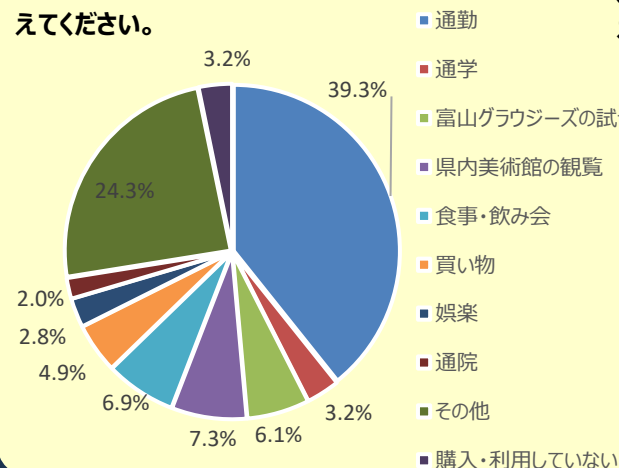
988枚（第1弾） ⇒ 2,626枚（第2弾） ⇒ **2,876枚（第3弾）**

アンケート結果（回答期間：11月17日～28日 回答数：219件）

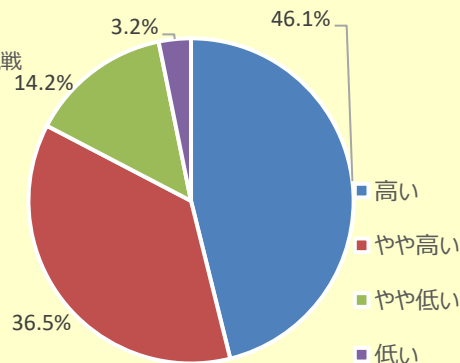
Q1.過去に「電車・バスで行こう！キャンペーン」に参加した経験がありますか。

ある：34.4% ない（今回が初参加）：65.6%

Q2.今回のキャンペーン限定きっぷの利用目的を教えてください。



Q3.「公共交通の利用を中心としたライフスタイル（生活様式）」への関心度の高さを教えてください。



【キャンペーンへの主な感想・ご意見】

- ・普段はほぼ車で移動なので、電車の駅を降りた後にまちを歩く新鮮さが良かった。
- ・移動時間を有効活用できて良かった。
- ・電車での移動は疲れ知らず、渋滞知らずで便利だった。
- ・キャンペーンの周知をもっと行うべき。
- ・飲食店や駅周辺店舗で使えるクーポンとの連携があると良い。
- ・チケットの購入方法や利用方法がもっとわかりやすいと良い。

駅や公共施設等における地域交通の運行情報等の案内 (デジタルサイネージの設置)

施策8-(1)、8-(4)関係

- 駅や公共施設等に、最寄りの鉄道やバス等の運行情報を案内するデジタルサイネージを設置する市町村の取組みを支援
- 今年度は、富山市立図書館（TOYAMAキラリ）、富山大学附属病院、くろべ市民交流センター「あおーよ」へのサイネージの設置を新たに支援
- また県有施設では、令和7年3月に富山県美術館へ、11月に高志の国文学館に設置したほか、富山県立図書館にも今後設置予定



館外



富山市立図書館
(TOYAMAキラリ)
(R7.9月設置)



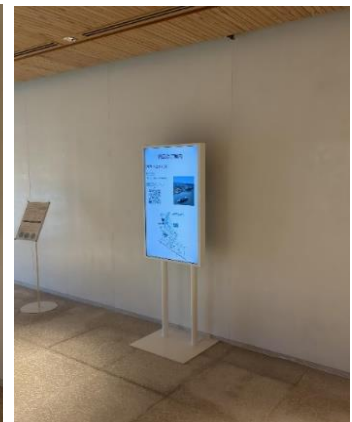
館内



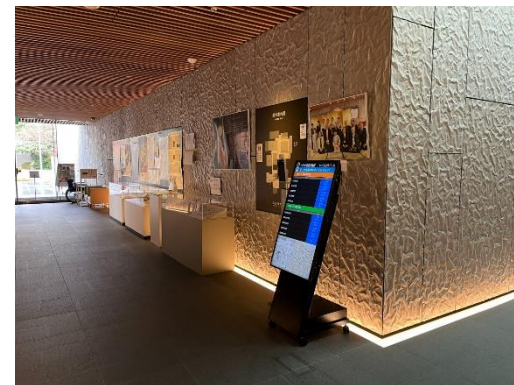
富山大学附属病院
(R7.11月設置)



高志の国文学館
(R7.11月設置)



富山県立美術館
(R7.3月設置)



地域交通の支え手としての積極的な参画 (でんしゃ・バスまち店舗)

施策5-(1)、6-(1)関係

- 県内のファミリーマート24店舗に加え、新たにスーパーマーケットアルビス（17店舗）と連携し、店舗内のイートインスペースを最寄り電停・バス停の待合所として利用できる「でんしゃ・バスまち店舗」を開設
- 「とやまロケーションシステム」を活用したQRコードを設置し、店舗内で、最寄り電停・バス停のリアルタイムの運行情報を確認可能に
- 提携店舗の拡大に向けて、他の沿線店舗等にも働きかけを実施中



店舗入口ステッカー



座席に「とやまロケーションシステム」のQRコードを記載した卓上スタンドを設置
最寄り電停・バス停のリアルタイムの運行情報に簡単にアクセスできる環境を整備



アルビス呉羽東店内イートインスペース

各地域のイベントと連携した地域交通の利用促進の取組み

施策7-(1)、7-(2)、7-(3)、施策8-(3)関係

○鉄道事業者においては、市町村や民間が主催するイベントの開催に合わせて、独自に企画切符を造成するなど、主催者と連携して鉄道利用を促す取組みを実施

【あいの風とやま鉄道】

県内の東西交流、及び利用者の増加を図ることを目的として、「市町イベントタイアップきっぷ」を発売

4月には、朝日町のイベント「あさひ舟川 春の四重奏」とタイアップし、「市町イベントタイアップきっぷ(あさひ舟川 春の四重奏)」を発売

商品内容 あいの風とやま鉄道 石動駅～東滑川駅の各駅から

泊駅(イベント開催最寄駅)までの往復運賃が1,000円になるお得なきっぷ

利用期間 2025年4月3日(木) から2025年4月15日(火) まで ※有効期間は1日間

発売価格 1,000円

特 典 イベントタイアップきっぷの「かえり券」を提示の方にプレゼントを進呈

ほか、ふるさと龍宮まつり(滑川市)、日本海高岡鍋まつり(高岡市)、にゅうぜんカレーまつり(入善町)などともタイアップを実施



【富山地方鉄道】

- ・立山町の廃校を会場に国内外の200種類以上のウイスキーや地元の特産品が楽しめるイベント「TOYAMA ウイスキーフェス」(11月30日開催)では、主催者が入場券と地鉄電車の乗車券がセットになった前売入場券を発売
- ・上市町観光協会が駅舎を活用して実施する、「上市えきなか古本市」と連携し、鉄道利用を促進



旧日中上野小学校入口
(ウイスキーフェス会場)



地鉄五百石駅で会場までの
シャトルバスに乗車する来場者



上市えきなか古本市 (R7.11.1～2開催)



県内宿泊施設での公共交通情報の提供 (観光客に向けた公共交通利用の積極的なPR)

施策8-(4)関係

- 県内観光客が、最寄りの電車・バスの運行情報や時刻表、MaaSアプリに簡単にアクセスできる卓上スタンドとポスターを県内宿泊施設（149施設）に掲示
- 合わせて34宿泊施設では各客室にもチラシを配置し、アンケート調査も実施



ポスター



卓上スタンド



客室用

学生の自主プロジェクトによる利用機会創出の取組み

施策7-(2)関係

- 富山大学 都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科の学生が課外活動の一環として、都市や交通の課題解決に実践的に取り組む「自主プロジェクト」を実施
- 県内の公共交通活性化のため、公共交通を使いながら、楽しくまち歩きするイベントを企画・運営（実施日程：令和7年11月15日～11月16日の2日間）

【あいの風駅めぐりラリーの概要】

実施日程：2025年11月15日（土）～16日（日）9：30～17：00

主催者：富山大学 都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科
自主プロジェクト「パブトラプロジェクト」

実施場所：あいの風とやま鉄道線 富山から石動間（全9駅）

内容：各駅に設置されているスタンプラリーと、駅近辺の観光地などで地元につわるクイズや謎解きに挑戦しポイントに応じた景品を獲得

参加費：あいの風とやま鉄道1日フリーきっぷ
（大人：1,500円、小人：750円）

※スタンプラリーやクイズ・謎解きを通じて来街者の増加と公共交通の利用促進を図ることを目的として実施。

電車に乗りながら各地を巡り、沿線の魅力を再発見するとともに、地域の観光スポットや歴史に触れることで、街への関心を高める機会を創出する。

「パブトラプロジェクト」の活動実績

- ・ちてつすごろく 2024年4月6日、2024年11月17日
- ・地鉄謎解き 2025年4月19日～4月20日

開催日 11/15（土）、11/16（日）
受付時間 9:30～17:00

あいの風
駅めぐりラリー

受付場所 富山駅南口広場（市電沿い）
高岡駅古城公園口側自由通路

対象駅 富山駅～石動駅のすべての駅

駅めぐりラリーに必要となる解答用紙は受付場所と配布します。
駅めぐりラリー参加後、受付にきていただく各ポイントに
ついて景品をご用意しております！

※景品には限りがあります。
謎解き参加による交通費は参加者の負担となります。
参加にはあいの風とやま鉄道1日フリーきっぷの利用が必要です。

2日間にわたって参加をすることも可能ですが、解答用紙・景品のお渡しは受付時間内のみです。
また、サポート時間外にクイズ・謎解きをおこなう場合、
駅によっては営業時間外でミッションに影響がある場合があります。

連絡先: pabutora.project@gmail.com
ご不明な点がございましたらこちらにご連絡ください。

※解答用紙・景品のお渡しは受付時間内のみです。
※参加にはQRコードを読み取っていただくための端末が必要です。
※端末のご用意は参加者各自でお持ちください。
※歩きスマホは大変危険ですのでご注意ください。

パブトラ
プロジェクト

イベントポスター

高校の授業での公共交通の理解増進、課題解決の取組み

施策6-(1)関係

- 高校生に公共交通への理解増進を図る取組みとして、授業で地域交通戦略に基づく「投資」「参画」の取組みや課題（担い手確保等）などについて講義、助言



講義の様子（富山高校）



中間発表の様子（富山高校）



講義の様子（呉羽高校）

- 富山高校、呉羽高校の「総合的な探究の時間」において、交通政策局職員が講義
- 生徒は設定したテーマに基づき情報収集、実施検証等を行い、2～3月に最終発表
- 目的

課題の発見、解決能力を育成するために、地域の課題について、地元の企業等から直接話を聴き、課題解決に向けた探究活動を行い、地域への理解を深める

- 高校生が設定した主なテーマ

鉄道の快適性、バスの利用促進、駅的环境改善、担い手不足への対応 等

サービスを支える担い手の確保・育成①（富山地方鉄道、加越能バス）

施策3-(2)関係

- 昨年度に引き続き、県とバス事業者が連携し、バス運転手の確保対策を強化
- バス運転手専門の就職イベント「どらなびEXPO」（東京・名古屋）に、県とバス事業者（富山地方鉄道・加越能バス）が連携しブースを出展
- バス運転手の魅力について理解を深めてもらうバス営業所見学会を開催



どらなびEXPO2025秋 東京 (R7.11.15)



営業所見学



現役運転手や人事担当者との座談会

【ドラナビEXPO 概要】

東京会場：6月14日(土) 東京国際フォーラム、11月15日(土)東京ビッグサイト 来場者数：約500名(2回とも)

名古屋会場：10月4日(土) 名古屋国際センター 来場者数：約130名

【バス営業所見学会】

8月30日(土) 地鉄バス、加越能バスの営業所見学、運転席体験、現役運転手との座談会を実施 参加者：21名

来年2月21日(土) 今年度2回目の見学会を実施予定 (参加者募集中)

サービスを支える担い手の確保・育成②（富山地方鉄道、加越能バス等）

施策3-(2)関係

- 女性や若者をはじめ、多様な人材が働きやすく、担い手のウェルビーイング向上につながる職場環境の整備等を推進
- この他、交通事業者における二種免許の取得や、デジタル技術を活用した業務の効率化、負担軽減も支援

休憩スペースの整備（加越能バス高岡営業所）

休憩スペースの整備（富山地方鉄道南富山運転区）



改修後



カフェスペース内には
個室スペースも設置

改修前



改修後

改修前

サービスを支える担い手の確保・育成③(新しい取組み)

施策3-(2)関係

○より幅広い層にバス運転手の働き方やその魅力を伝えるため、昨年度好評を得たバス運転手を目指す女性を題材にした映画「つぎとまります」を県内で初めて映画館で上映



京都・霧の町を舞台に織りなす
ヒューマンファンタジー



バス会社や地域の協力を得てリアリティを表現

子供の頃の夢を叶えるために、京都・亀岡のバス会社に入社する保津川美南。個性豊かな同僚や乗客たちに囲まれながらも、失敗の毎日…。そんな美南の心の支えは、バス運転手を目指すきっかけとなった憧れの「運転士さん」。ピンチの時に現れる彼を頼りに成長するが、ある日、そんな社員は存在しないことを知る…。困惑する美南をよそに、未曾有の大雨が西日本を襲う。果たして奇跡は起こるのか？

好評につき富山県の劇場で初上映!



J MAX THEATERとやま

2026

1.30 FRI → 2.5 THU

※1日1回上映/一律 1500円(税込)



「J MAX THEATERとやま」の
ホームページより
ご購入ください。



映画公式
ホームページ



△優先座席付近・運転時には携帯電話の電源をお切り下さい。また、それ以外の場所ではマナーモードに切り替え、通話はご遠慮願います。

主催/ 富山県バス協会 公益社団法人 富山県バス協会

バス運転手確保支援事業 (R7年度9月補正)

バス運転手確保に向け、(公社)富山県バス協会が行う映画を活用した担い手掘り起こしの取組みを支援